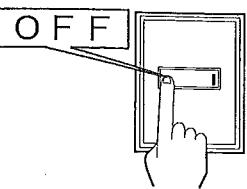


## 保守とお手入れ

常に明るくご使用いただくために定期的にお手入れをしてください。

- お手入れの際や、電球の交換の際は、必ず電源を切ってください。

\*感電の原因となります。



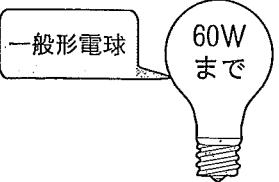
- 器具の点灯時および消灯直後は、電球が非常に熱くなっていますので、触らないでください。

\*やけどの原因となります。



- 必ず指定の電球をご使用ください。

- \*指定以外の電球を使用しますと、器具の異常過熱など故障の原因となります。



### 器具のお手入れ



- センサーが汚れていますと誤動作したり動作しない場合がありますので、定期的にセンサーを掃除してください。

- 器具が虫やほこりなどで汚れましたら、きれいな布で軽くはたき落としてください。汚れが落ちない場合は、石けん水やぬるま湯に浸してよく絞った柔らかい布でふき取ってください。

- 化学ぞうきんを使用する場合はその注意書に従ってください。

- みがき粉やベンジンなどでふいたり、熱湯や殺虫剤をかけないでください。

\*傷、変色、破損の原因となります。



## アフターサービス

- もし器具に異常が生じた場合は、直ちに電源を切り、お買い上げの販売店に、器具の形式（器具銘板に表示しています。）故障状況を連絡のうえ、修理を依頼してください。

**お客様メモ** 後日のために記入しておいてください。  
サービスを依頼されるときにお役にたちます。

購入店名

電話

ご購入年月日

年 月 日

◎日立アライアンス株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12 電話(03)3502-2111

HITACHI

日立白熱灯器具

取扱説明書

保管用

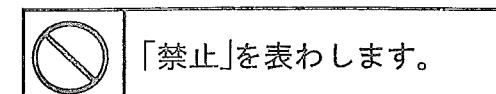
人検知センサつき  
ポーチライト

LBW6205H [防雨形]

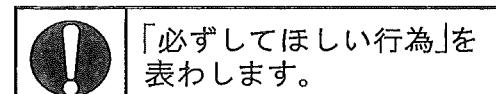
LBW6206H [防雨形]

このたびは日立白熱灯器具をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

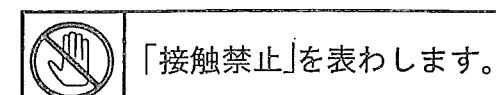
- この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- 本文中の「図記号」の意味は次の通りです。



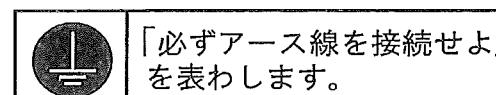
「禁止」を表わします。



「必ずしてほしい行為」を表わします。



「接触禁止」を表わします。



「必ずアース線を接続せよ」を表わします。

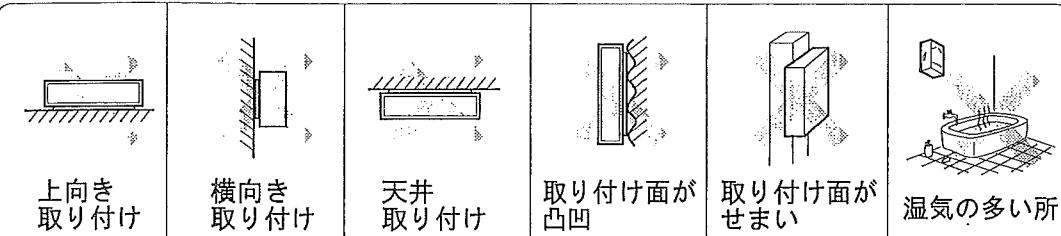
## 安全上のご注意



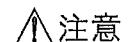
- この器具は、壁面上向き取り付け専用の防雨形器具です。このような場所には、取り付けないでください。



\*防水性能が保たなくなったり、器具の過熱により、感電・火災の原因となります。



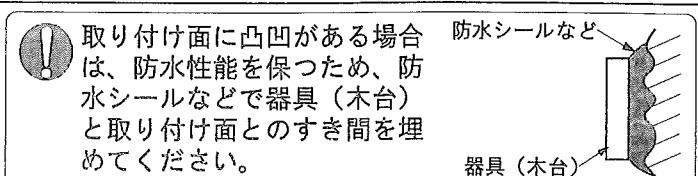
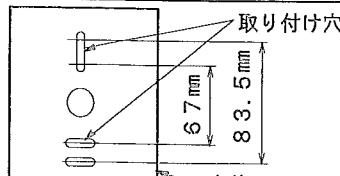
- 器具の取り付け工事は、電気工事店（有資格者）に依頼してください。  
\*しろうと工事は危険です。また、法律で禁じられています。
- アース工事は、電気設備技術基準の第3種接地工事に従って作業してください。  
\*アースが不完全な場合は、感電の原因となります。
- 器具の改造、構成部品（ソケットなど）の交換はしないでください。  
\*感電・火災・けがの原因となります。
- 器具のすき間に金属類（ヘアピン・針金など）を差し込まないでください。  
\*感電・故障の原因となります。
- 器具に布や紙・ポリ袋などをかけないでください。  
\*過熱し、火災の原因となります。



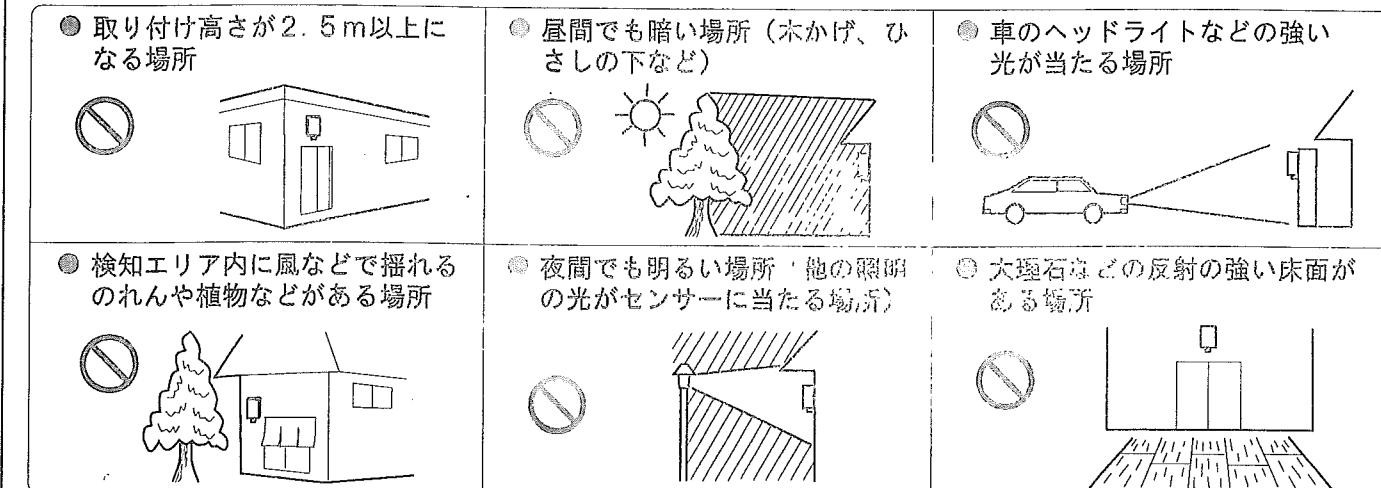
- 定格電圧 交流100V以外で使用しないでください。  
\*過熱し、火災の原因となります。
- 必ず指定の電球をご使用ください。  
\*過熱し、火災の原因となります。
- お手入れの際や、電球の交換の際は、必ず電源を切ってください。  
\*感電の原因となります。
- 点灯時及び消灯直後は、電球が非常に熱くなっていますので、触らないでください。  
\*やけどの原因となります。

## 器具を取り付ける前に

- 器具は、本体の取り付け穴を使用して、付属の木ねじ2本で補強材のある所に取り付けてください。



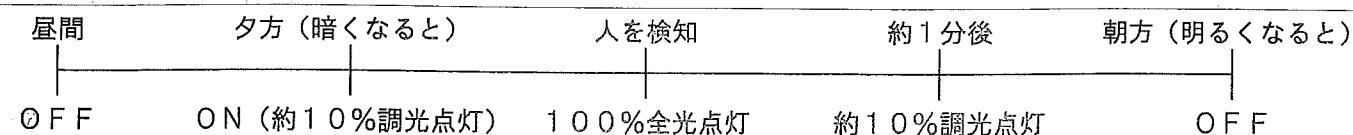
- 次のような場所には、取り付けないでください。（誤動作したり、動作しない場合があります。）



## 仕様

器具	仕様	定格電圧	消費電力	適合ランプ
L BW6205H		交流100V	60W	60Wソフトシリカ電球
L BW6206H				

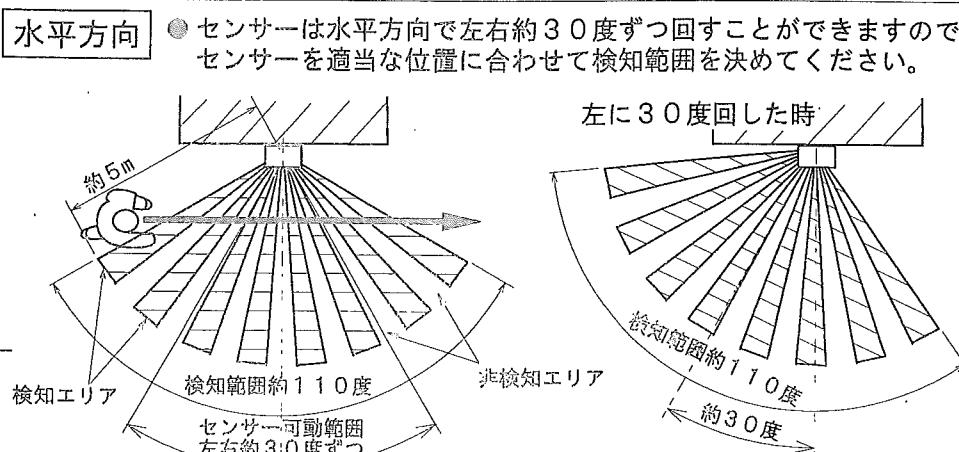
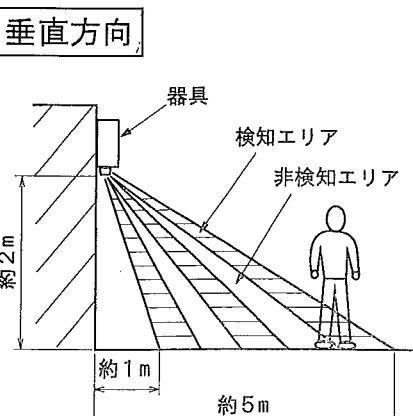
## 動作順序



### 電源を投入したときの動作

- 電源ON（または、停電後復帰）すると必ず約30秒間点灯します。
- その後、約150秒間は明るい時（昼間）でも人の動きを検知すると点灯します。
- （1）、（2）が終了すると、通常の動作に入ります。

## 標準取り付け高さと検知エリア



## 器具設置位置についてのお願い

- センサーの特性上、検知エリアを人が横切るような位置に取り付けてください。

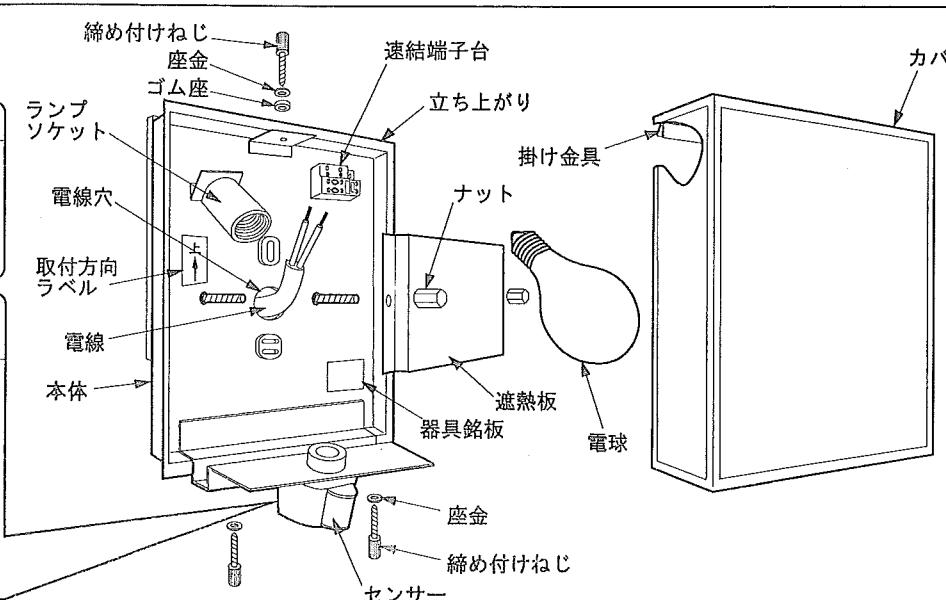
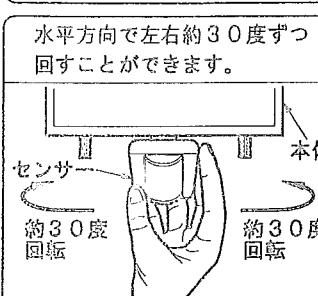
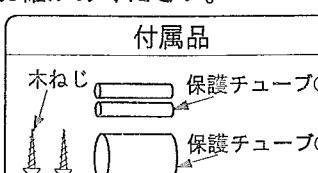
### ご注意

- センサー正面に向かって人が近づくような位置では、器具の近くまでこないと検知しない場合があります。
- 検知エリアは、人体から放射される熱を検知しておりますので、気象条件などによりバラツキがあります。
- 犬や猫などの動物が通った場合は動作することがあります。

## 各部の名称

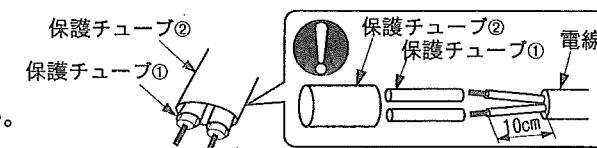
図は取り扱いを説明するために、一部省略抽象化した共通図です。

- 右図を参照して、各部品をお確かめください。



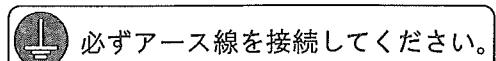
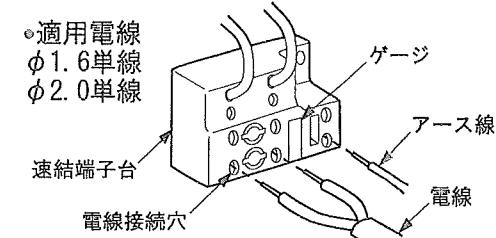
## 器具の取り付けかた

- 本体の電線穴に電線を通し、本体を付属の木ねじ2本で、補強材のある所に取り付けてください。（取付方向ラベルに従って取り付けてください。）
- 必ず保護チューブ①、②を右図のようにかぶせてください。
- 電線を速結端子台に接続してください。

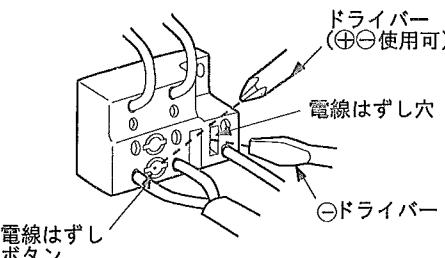


### 接続のしかた

- 電線をゲージに合わせ段むきし、電線接続穴にしっかりと差し込んでください。



- 電線をはずす場合、ドライバーで電線はずしボタンを強く押し、電線を引き抜いてください。（アース線は、電線はずし穴にドライバーを強く差し込み、引き抜いてください。）



- 電線を電線穴の所で直角に折り曲げたのち、上から遮熱板をナットで取り付けてください。
- 電球をランプソケットに取り付けたのち、点灯確認してください。（点灯確認は2ページ（電源を投入したときの動作）を参照してください。）
- 本体上部の立ち上がりにカバーの掛け金具を引っ掛け、上の締め付けねじ（1か所）でしっかりと締め付けたのち、下の締め付けねじ（2か所）を固定してください。

